

静かな秋の干潟

■静かな干潟

今回の調査は、雨上がりで気温の低い日（11℃程度）であった。干潟にはカニの巣穴が数多く見られるが（Fig.1）、活動している個体は見られない。しかし、石をひっくり返すと、アシハラガニの姿が見られた（Fig.2）。石を天井のように使って、巣穴を作っていた。冬ほど気温が低くはないので、全く動かないという状態ではなかった。



(Fig.1 アシハラガニの巣穴)



(Fig.2 アシハラガニ)

■採集したマゴチは1匹のみ

今回も、導流堤の水門付近で手網を使っての採集を試みたが、採集できたマゴチは1匹のみであった（Fig.3）。全長は8.5cmであった。データ数は少ないが、8月（平均4.3cm）、9月（平均6.0cm）のデータ（Table.1）と比較すると順調に成長していると思われる。



(Fig.3 マゴチ)

全長(cm)	2	2.5	3	3.5	4	4.5	5	5.5	6	6.5	7	7.5
採集数 (8月8日)	1	4	0	1	1	1	5	5	1			
採集数 (9月4日)						1	1	4	2	3	1	1

(Table.1 8月、9月のマゴチの全長と採集個体数)